

西國立志編 原名自助論

第三編 陶工三大家、即チ、巴律西、薄查、空地烏德

拉斯金曰、忍耐ハ、剛徳ノ中ニ在テ、最モ美ニシテ、且貴ク

且稀ナルモノナリ、忍耐ハ、諸ノ快樂ノ根本ニシテ、又モ

ロノ權勢ノ根本ナリ、人將來ノ期望ハ、忍耐ニ由テ得

ラルベシ、故ニ久ニ耐ザルモノハ、ソノ期望スルトコロ

ノモノヲ失フコトナリ、

陶工ニ驚ベキ忍耐ノ徳ヲ著ハセルモノアリ、就中法國ノ人

巴律西、日耳曼ノ人薄查、英國ノ人空地烏德ヲ今ヨ、ニ撰ベ

リ、

(一) 福榜察ノ人拉加ソノ業ヲ勉ル事

往昔義的拉士岡ノ人陶器ヲ作、コチ知リ然ニ中ゴロソヲ術
 世ニ絶タリシガ福楞察ノ雕像工ニ拉加。埴拉。羅備ト云
 再コノ術ヲ發明セリ、拉加ハ勞苦シテ倦ザル人ナリ、晝間
 鑿ヲ以テ、工事ヲ勉メ、夜ハ、繪畫ヲ學タリ、木花ヲ鑿ニ入レ深
 更ニハ、足ヲ其中ニ入テ、凍寒ヲ防ギシトナリ、伐藤律コレヲ
 評シテ曰ク、拉加カクノ如ク勉強ナルコトハ、怪ニ足ズ、何ニト
 ナレバ、何ノ藝術ニ拘ラズ、寒暑飢渴、ソノ他不快ノ事ニ耐
 ノ力アラザルモノハ、決シテ卓犖ノ名ヲ成コ能ハズ、サレバ
 ソノ身ヲ安逸ニシ、世間ノ樂ヲ受ナガラ、ソノ技藝ヲ棄ニ超
 コチ欲スルハ、大ナル誤ナリ、蓋シ、技藝ハ、睡眠ニ由テ得ラル
 必ズ常ニ警醒シ、察視シ、勞苦スルニ由テ、進益ノ功

チ得ベシシテ、大名亦ヨシニ随フナリ、

拉加或時、心ニ思ニハ、大理石、價貴ガ故ニ、土ヲ燒テ、模型ヲ作

リナバ、大ニ財費ヲ省ベシト、コシヨリシテ、屢々試験ノ功ヲ

積ケルカ、後ツヒニ藥物ヲ以テ土器ヲ燒キ、光澤ヲ發シ、又コ

レニ彩色ヲ加ルノ術ヲ悟レリ、

培那德。巴律西

巴律西ハ、一千五百十年、永正法國ニ生ル、ソフ父母、甚ハダ貧

カリシ故、郷校ノ教ヲ受タルイナシ、設因的士ニ住シ、玻璃

畫ヲ業トナシ、マタ、地ヲ測量ズルヲ以テ、過活ヲ爲シ、

ガ妻子アリテヨリ後、コレ等ヒテハ、口ヲ糊スルニ足ザリケ

リ、ヨシ時、法國ノ磁器、粗醜ニシテ、栗色ナリケレバ、巴律西因

テ上好ノ陶器ヲ造リ出サント思立シガ一日意太利ノ名工

匠刺ノ製スル美麗ナル磁盃ヲ觀シカバソノ心益々ヨレニ

傾ムキタリモシ巴厘西チシテ單獨ナラシメバ必ズ以太利

ニ旅行シソノ祕傳ヲ探ルベキニ妻子ニ囑セラレタル身ナ

レバソノ事モナシガタク暗中ニ摸索シ懸空ニ思想シテ五

色ヲ焼傳ル藥并ニ白色ヲ發スル藥ヲ看出シテ精好ノ陶器

ヲ作ルベシト日夜コノ事ヲツ務メタリケル

巴厘西己ノ意ヲ以テ藥材ヲ聚メ碎テ粉末トナシ又土器ヲ

買ヒ藥ヲ塗テ竈ノ中ニ焼ケルガソノ經試中スシテ徒ラニ

薪柴藥物時日工夫ヲ費スノミナリ然ドモ巴厘西ハコノ秘

密ヲ看出ザル中ハ決シテ中止セズト志ヲ定タリ始テ作レ

ル竈ハ善ラザリケレバ又改タメテ戶外ニ作り、コノ竈ニ於
 テ幾回トナシ、許多ノ薪ヲ燒キ、許多ノ土器ヲ費シテ、貧困ニ
 迫リ、妻子ヲ養ナフコトモ得ザルニ至リ、コレニ由テ時ニ玻璃
 ニ畫キ、土地ヲ測量シ、金錢ヲ得タリシガ、忽ニ又コレヲ經驗
 ニ費シ盡スカクノ如キコト屢々ナリ、ソノ後、薪柴ノ價貴シテ
 己ノ家ニテコレヲ買フ能ハザリシユニ、或ハ近所ハ燒磚竈
 於テ、或ハ玻璃竈ニ於テ、多年ノ間、屢々試験ヲ爲タリシガ
 更ニ尺寸ノ功モ見エザリケリ、
 巴律西一ノ大試験ヲ爲ント思ヒ、三百餘ノ土器ヲ買ヒ、藥料
 ヲ塗り、玻璃竈ニ入テ、コレヲ燒フ、四時バカリニシテ、出シ視
 レバ、三百ノ中ニテ、藥ノ燒付タルモノ一箇アリ、熱退キ硬ナ

ルニ及テ、次第ニ白色トナリタリ、抑モコレマデ、他色ノ焼付タルモノモアリシガ、白色ハ、コノ時始テノ事ナレバ、巴律西大ニ喜ビ、走り、歸テ、コレヲソノ妻ニ示ス、然ドモ、コレ特ニソノ端緒ノ微シシ露ハル、ノミニシテ、コレヨリ後、ソノ試験亦屢ニ功ナカリケリ、

巴律西成就ノ期ニ近カルベシト思フニヨリ、ソノ家ノ傍ニ玻

璃窓ヲ作シガ、自ラ磚石ヲ運ビ、自ラ築造ノ事ヲ爲シケル故、

七八箇月ヲ費シケリ、ソノ竈、既ニ用ヘカリケレバ、自ラ泥土

ヲ以テ、許多ノ土器ヲ作り、藥料ヲ塗リテ、コレヲ竈中ニ入テ、

火ヲ着タリ、一晝夜ノ間、竈邊ニ坐シテ、薪柴ヲ加ヘタリシガ、

藥料未ダ焼付ズシテ、旭日ノ光、ソノ顔ヲ照スニ至リ、時コソ

ノ妻少許ノ朝食ヲ持來リ、巴律西ニ與ケリ、コレソノ暫時モ
竈ヲ離レズシテ、看候スルガ故セリ、第二日過ヌレト未ダ燒
附ズシテ、夕日西ニ沈ミ、ソノ夜モマダ空ク過ヌ、巴律西蓬頭
垢面ソノ色土ノ如ク、身體枯瘦シタレト、コレヲ事トモセズ、
竈傍ニ在テ看守シテ、去メ、第三日晝夜又過ギテ、第四日第五
日第六日ト相續キ、第七日ノ曉ニ至ルマデ、薪ヲ加ヘケルガ、
藥料終ニ燒附サリケリ、巴律西コレニ於テ、以爲ク、コレ必ス
藥料ノ未ダ當サルモノアルナリト、其後、二七日或ハ三七日
ノ間、新藥ヲ調和シ、搗煉シケルガ、土器ヲ買ベキ錢財ナシ、幸
ニ一友ヨリ借得テ、新試驗ノ具、備リケレバ、ヤガテ火ヲ焚キ
始タリ、熱氣熾ニナリケレト、藥料未ダ燒附ズシテ、薪柴已ニ

乏シクナリタリイカニシテカ火力ヲ減セザラシメシト案
 シ思フニ圍ニ木牆ノアリケレバコレヲ引拔キテ竈中ニ投
 ゼシガ藥料未ダ踏銷セザリケリ巴律西ナホ十三ニユイトノ
 間火力ヲ著ヘナバ經驗成ヘクヤト思ヒケレバ何ホト貴キ
 モノナリトモ薪ニ用ナント遂ニ家ニアルトコロノ椅子ヲ
 壞リコレヲ火中ニ投シタリ然ドモ火候ナホ未ダ到ラズ殘
 レルモノハ皮架ノミナリケルガコレマダ裂テ竈底ニ抛
 リソノ妻子ハ巴律西狂病ヲ發シタリト號ビ逃走リシガコ
 ノ最後ノ火力ニ由テ藥料始テ燒附タリ尋常栗色ノ缸既ナ
 リシガ竈ヨリ出シテ冷ナルニ及ビ變シテ白色トナリテ光
 澤ヲ發セリ是ソノ經驗ノ始テ成就セルモノナリ

巴律西次ニ工人ヲ傭ヒ、土器ヲ造ラシメ、自ラハ黏土ヲ以テ
 古錢ノ形ヲ模造シ、ソノ查出スル藥料ヲ燒附ト欲セリ、然レド
 モ、窮貧既ニ迫リ、妻子ノ養モ爲シ難ク、且ツソノ陶器ノ發賣
 ニ至ラハ、且夕ノ事ナラチ、大ニ憂悶セシガ、幸ニ酒家主人
 アリテ、ソノ志ヲ喜シ、ソノ家ニ寄食センヲ許シケレバ、巴
 律西毎日窰處ニ往キ、ソノ業ヲ修メケリ、ソノ後自ラ工夫ヲ
 出シ、窰ヲ建ケルガ、ソノ内面ヲフリント(火石)ヲ以テ造リタレ
 バ、火盛ナルニ及ンデ、火石破裂シ、ソノ碎片、土器ニ黏着セリ、
 故ニ藥料燒附テ、光色ヲ發スト雖モ、賣品トナスニ足ラズ、六
 箇月餘ノ功勞、マタ空クナリタリ、巴律西コノ時人、事ヲ自
 ラ言テ曰ク、カクノ如ク、功勞屢ニ敗レタレモ、余ノ志望ハ、決

シテ失ハズ、余種々ノ艱難ヲ受ケ、就中最モ堪ガタキハ家
 人ノ詬罵ナリケリ。蓋シ妻子ノ聲、事ヲ解セザルユエ、余ノ功
 勞ヲ爲スコトヲ欲セズシテ、ソノ成就ヲ望メリ、吾窻上ニ蔽モ
 ノナカリケレバ、火候ヲ看守スルニアタリテ、風雨ニ暴レテ
 終夜ヲ過ス、人ノ憐ミ助ルモノアラズシテ、獨リ猫嗥狗吠ノ
 予ニ伴モノアルハ、或ハ猛風甚雨ニヨリ、巳コトヲ得ズシテ、
 戸中ニ逃入りシコトアリ、或ハ中夜暫ラク眠ラント欲シテ、屋
 中ニ入ルニ、衣ハ雨ニ濡ヒ、泥ニ塗レ、醉人ノ如ク、匍匐シテ僅
 カニ能行コトヲ得タリ、蓋シ久シク勞苦シテ功ナキヲ以テ、憂
 愁困憊シタルコト、カクノ如クナリシナリ、然ニ悲カナ、我ノ居
 室、マタ吾ヲ庇庶スルトコロニアラズ、室中ニ我ヲ苦惱セシシ

ムルモノ。妻子ノ。罵チ。官フ。話アリテ。猛風甚雨ヨリ甚シカ、ル許多ノ
 憂者ニ堪テ、シカモ吾身ノ死セザリシハ、自ラ不思議ナル
 下怪ム。ホドナリト云ケリ、
 巴律西^{ベリシ}コノ時、大ニ失望シ、愁悶^{モウモン}特ニ深ク、一日^{コノロシムシク}悄然^{シヤウケン}トシテ野
 外ニ歩シケルガ、ソノ衣ハ爛布^{ランブ}ノ如ク、自ラソノ身ヲ願^ミレバ
 徒ニ瘦骨^{ソウボク}ヲ餘セリ、腓肉^{ヒビ}盡ク脱シテ、襪^{ベツ}帯^{タイ}ヲ着ル^{ツク}ト能ハザル
 ニ至レリ、妻子ハ常ニソノ失計^{コソラ}ヲ咎^カメ、鄰人ハソノ頑愚^{カンウ}ナル
 ナ。笑フ、サレバ、一時奮業^{ケンギョウ}ニ復リ、家口ヲ養給シ、一年ノ後、體面^{カウコロキョクナル}
 アルコトヲ得タリケレバ、マタ陶器ヲ製スル^カトニ從事シタリ、
 既ニ十年ノ星霜^{ツキキ}ヲ、藥料ノ試験ニ費シタリケルガ、ソノ事、十
 分完全ナルニ至ルマデハ、更ニ又八年ヲ歴タリ、蓋シ巴律西^{ベリシ}

次第ニ經驗ヲ積ミ、工巧ニ至リ、敗績ニ由テ進益ヲ得テ、大

第ニ藥材ノ功能ヲ諳シ、粘土ノ性質ヲ知り、窰鑿ノ製造ヲ悟

リ、始テ手ヲ下シテヨリ、十八年ニシテ、始テ自ラ陶工ト稱シ

ソノ器ヲ賣テ得タリ、

巴律西、既ニ上好ノ陶器ヲ製スルヲ得タリシガ、コレヲ以

テ未タ足リトセズ、マタ器上ニ摹スルトコロノ圖畫ヲ、精妙

ニセント欲シ、草木鳥獸虫豸ノ類ヲ集テ、生ナガラニ、ソノ真

形ヲ寫シ、大ニ工夫ヲ費セリ、故ニ巴律西ノ賣ル碗碟缸瓮、ソ

ノ圖、精巧ニシテ、風韻アリ、今世ニ至リ、ソノ價ノ貴ト驚ヘシ、

前年倫敦ニ於テ、巴律西ノ造ル小碟、徑一尺二寸、中央ニ一ノ

蜥蜴セキエキ トカシヲ畫ルモノ、賣品ニ出ケルガ、ソノ價、百六十二封度、凡ソ

六百兩餘ナリシナリ、

巴律西既ニ名工ト稱セラル、後甚シキ災厄ヲ受タリ、コノ

時ニ當テ、歐洲諸國未ダ今世ノ如キ開化ニ進マズ、國君往々

法教ノ事ニ關係シ、人民ノ真心ヲ強ルコトノ風俗猶未ダ已ザ

リタリ、巴律西ハ、新教ヲ信ズルノ人ニシテ、且公然トシテ已

ノ説ヲ主張セルガ故ニ、生平巴律西ヲ惡シモノニ訴ヘラレ、

遂ニ囹圄ニ下サレ、焚殺セラルベキニ定リシガ、故アリテ赦

サレタリ、ソノ後、陶器ヲ製スル方ヲ世人ニ示サンガタメニ、

種々ノ書ヲ著ハシ、又星トノ術ヲ駁シ、丹竈ノ法ヲ排斥シ、妖

術及假胃ノ事ヲ毀リケレバ、仇敵益々多ク生ジ、再ビ異端ノ

名ヲ得テ、バスタイルノ獄ニ囚ル、コノ時巴律西年七十八、死期

ニ追^ヒル^ト、雖^ヒ、ソ^ノ、剛^勇、少^シ、モ、衰^ヘズ、ソ^ノ、新^教ヲ固^執ス
 ル^ヲ、藥料ヲ試驗セシ時ノ如ク、堅^忍ニシテ、屈^沮セザリケリ
 法國ノ王^顯理^{第三}、自^カラ獄ニ往^キ、巴^律西^ヲ説^諭シテ曰^ク
 汝^ハ吾^母及^子ニ事^ヘタル^ヲ四十五年ノ久^キヲ經^タリ、然^ニ汝
 新^教ヲ固^執スル^ノ故^ニ、予^今人民ニ逼^ラレ、汝^ヲ汝^ノ敵^人
 手ニ渡^サル^ヲ得^ズ、汝^モシ^テ教^派ヲ改^メズン^バ、明日火ニ
 焚^カル^ベキナリト、ソ^ノ改^化セン^ヲ勸^メケン^バ、巴^律西^ヲ答^テ
 僕^固ヨリ生命ヲ以テ造物主ニ獻^ゼント志^セリ、大王^屬ト僕
 ヲ憐^ムトイフ^ヲ宣^ハヘドモ、僕^ハ却^テ大王^ヲ憐^ムナリ、何^ニ
 トナレ^バ、予^今人民ニ逼^ラル^ト宣^フ、王者ノ語ニ似^ルベ
 クモアラズ、僕^匹夫^ト雖^ヒ、死^スベ^キ所以^ノ道^ヲ知^ラレ^バ、大

王及人民等ニ逼ラルハ、ナシト、強モ言シガ、果シテソノ後
 幾何モナク、安然トシテ獄中ニ死シタリケリ、ソノ非常ノ忍
 耐、非常ノ剛烈ナルヲ、眞正ノ大丈夫ト稱スルニ堪タリ、

(三) 薄查

堅質ノ陶器ヲ創製セシ約翰・弗列德力・薄查ハ、大ニ巴律西ノ
 行狀ノ異ナリ、然レドモ、ソノ小説ニ似タル談話アルヲハ、コレ
 ニ似タリ、薄查ハ、一千六百八十五年、貞享二年、ホイトランドノ日耳曼
 ニ生ル、十二歳ノ時ニ、伯林ノ製煉藥家ノ弟子トナリケルガ、
 甚ハダ製煉術ヲ好ミ、暇アレバ、經驗ヲ爲リテ務タリ、就中尋
 常ノ金類ヲ化シテ黄金ト爲ント欲シ、コレニ必チ注シガ、數
 年ノ後、自ラ煉金術ヲ看出セリト詐リ、ソノ師ノ前ニ於テ手

訣ヲ爲テ、コレヲ欺キケレバ、ソノ師及ビ他人コレヲ信マ、薄查
 ハ、實ニ銅ヲ化シテ黃金ト爲セリトツ言ケルヒ、コノ新聞、遠
 近ニ達シケレバ、大衆競テ製煉舖ノ前ニ集リ、煉金術ヲ發明
 スル少年ノ面ヲ見ント欲ス、普魯社ノ王弗列德力第一世、自
 ラ薄查ヲ見テ、コレト語ント欲スルニ及ンデ、薄查銅ヨリシ
 テ化シタル黃金ナリトテ、コレヲ獻シタリ、普魯社コノ時、金
 幣ニ乏シ、カリケレバ、王コレヲ見テ、大ニ喜ビ、薄查ヲ用ヒ、ス
 パンローノ堅城ニ於テ、金ヲ煉シメント欲セリ、然レモ、薄查ハ
 王ノ志ヲ疑ヒ、且ソノ詐ノ露顯センヲ恐レ、逃奔テ塞楯ノ
 境ニ達シ、維丁堡ニ至リシニ、塞楯ノ君主、即波蘭ノ王ト稱ス
 ル弗列德力マタ薄查ノ助ニヨリテ、許多ノ金ヲ得ント欲シ、

大ニ喜デ、竊カニコレナ。埴列士田ニ送り、慰勸ニ待遇シタリ
シガ、建衛ヲ置テ、ソノ池脱ヲ防キケリ、コノ時波蘭ニ叛亂ノ事アリケレバ、弗列德力已ゴトヲ得ズ
シテ、湯查ニ別レ、波蘭ニ赴ムキケリ、然レ金ヲ得ント欲スル
ノ心甚ムダ切ナレバ、ワールシー波蘭ヨリ書ヲ寄テ、湯查コソ
ノ秘方ヲ傳フナ逼リケレバ、湯查一小嶽ノ赤水ヲ貯ハフ
ル。セフチ王ニ贈リ、コレ即チ銷溶セル諸金ヲ資金ニ變ゼシ
ムル。ヒノナリトゾ云ヤリケル、王ト太子ト親カラ密房ニ入
リ、鎖鑰ヲ施シ、鍋中ニ於テ、銅ヲ溶和シテ後、湯查ノ赤水ヲ和
シダリシカドモ、化シテ金トナラザリケリ、コノ於テ、王ナ
ホモ湯查ノ方書ヲ檢視スルニ、コノ赤水ハ、極純潔ノ心ヲ以

テ用ヒザレバ、効能アラズトゾアリケル、王自テソノ夕ニ當
リ、ソノ身ナシ處シヨヤシヨヤ潔ナラヌトノアリシヲ覺テ、試験ノ成ザルハ、コ

ノ故ナリト思リ、然ニ第二ノ試験、マタ成ザリケレバ、王甚ハ

ダ氣色ヲ損ズ、何ニトナレバ、コレヲ始ムル前ニ於テ、罪ヲ懺

悔シ、心身ヲ潔淨ニシテ、コレヲ行タレバナリ、弗列フ徳力レ。懸額ク

士ス丟チユ士スツヒニ薄查ハツヲ強テ、煉金術ノ秘ヲ顯ハサシメ、コレヲ

以テ財用必需ノ急ヲ救ハント欲セリ、故ニ薄查ハツ體レヲ逃レ出レク

ルガ、遂ニマタ捕ヘラレテ、モシ金ヲ造シザレバ、終刑ニ處ス

ベシト、王ヨリ嚴キヒシク命ゼテレタリ、ソノ後、一年ヲ過レドモ、

金ヲ作ルヲ能ハザリシガ、王コレヲ刑ニ行ハズシテ、遂ニコレ

ニ過タル發明ヲ爲シメント欲シ、ソノ命ヲ宥シ置ケリ、即チ

黏土ヲ化シテ磁器ト爲ル術ナリ、蓋シコノ時、ポルトガル葡萄牙ノ人支
 那ナヨリ磁器ヲ齎モタテシ來リテ、コレヲ賣モノアリケルガ、ソノ價
 コレト均シキ重ノ黃金ヲ以テ換タリ、ボツ薄査ニニ於テ、磁器
 ナ造リ出サント、終日終夜、工夫ヲ用ヒシガ、久シキチ經ルマデ、効
 驗ナシ、一日偶オカ金類ヲコウ鎔スルジメノ坩クワ埚ヲ製スル赤土ヲ持
 來ルモノアリ、ボツ薄査オモヘラク、コノ土ハ、燒テ極熱ニ至ルト
 キハ、玻璃ノ如クニナリテ、ソノ形ヲ長ク係テリ、グトヒソノ
 色暗シテ磁器ニ異ナリト雖、ハソノ原質ハ、相似ヒダレバ、コノ
 土ヲ以テ試験セバヤト、果シテ偶然ニコレニ由テ、赤色磁チ器
 造リ出シ、賣品トスルニ至レリ、然レドモ、ボツ薄査オモヘラク、真正
 ノ磁器ハ、白色ヨリ成立ツコナレバ、白色ノ磁器ヲ製スルコト磁事

ナ、發^ハセ^シ、モ^ハ、ナ^ト、多^ク年ノ間、經驗ヲ積^ムト雖^モ、竟^ニ功^ヲ効^ナカ
 リシガ、マ^タ偶^々然^ノ事^ニリ^テ、^ミ查^ス出^セリ、^ニ日^ニ薄^ク塗^ル自^ラソ^ノ假^シ髮^ト
 常^ニモ^リモ^重ク^シ覺^ヘダ^レバ、ソ^ノ假^シ髮^者ニ^シテ^ハ、^ハ故^ナリ^ト問^フシ^テ、
 コ^レハ^ツノ假^シ髮^ノ中^ニ、コ^レヲ^シ整^理ス^ル爲^ニ用^ル白^粉アル
 ニ^由ル、即^チナ^一種^ノ土^ナリ^ト答^フ、^薄塗^直ニ^オモ^ヘテ^ク、^ニノ
 白^土、モ^シク^ハ己^レノ^ミ查^ス出^セント^欲ス^ル土^ニハ^アラ^ズヤ^ト、^コ
 レ^ナ以^テ、^經驗^セシ^カバ、ソ^ノ白^粉ノ^中ニ、^ケイ^ナリ^ント^云ル^分
 子^ヲ舍^メリ、^コノ^一物^ノ缺^ニ由^リテ^實ニ^多年^困苦^シテ^成就^ス
 ル^能ハ^ザリ^シヲ^發明^シ、^ツヒ^ニコ^レヲ^得テ、^一朝^ニ功^ヲ奏^ス
 シ^タリ、^一千^七百^零七^年、^寶永^始テ^白色^ノ磁^器ヲ^製シ^出シ、^コ
 レ^ナ王^ニ獻^セシ^カバ、^王大^ニ喜^ビ、^益々^十分^ニ完^成ナ^ラシ^ム

ル爲ノ必用ノ具ヲ、薄查ニ與ヘケリ、薄查ヨ、ニ於テ、丹籠ノ
事ヲ止テ、偏ニ磁器ヲ造ルコト業トセリ、故ニソノ工鑄ノ片
ニ、一聯ノ詩ヲ録シヨリケル、

全能ハ上帝至大ハ造化者、

煉金人ヲ化セテ陶人トセリ、

然ト雖、弗列德力ハ、チホモ薄查ノ秘事ヲ他人ニ傳ヘンコ

ト恐レ、マダ己ノ竊制ヲ脱センコト恐ル、ニヨリ、晝夜兵隊

ヲ以テ守護セシメ、又六人ノ重臣ヲシテ、薄查ノ保ヲシ

メ、彼レシ逃避セバ、汝等皆罪ヲ受ベシト命シタリ、夫程ニ、薄

查ノ造ル磁器、マスニ綿長ヲ施シ、薄查以テコレヲ賣ルコト

ヲ得タリ、王コ、ニ於テ、大王場ヲ建テ、工錢ヲ厚シ、歐羅巴各

國ノ工人ヲ招キ、シ那日本製ニ愈ヤサレル磁器ヲ、盛シニ四方ニ
 發賣ハクシケレバ、財貨多ク、サキ塞サキ楯ニ聚ツリ、王及ビ人民ノ利潤トナ
 レルト少チカラズ、スウェーデン瑞典ヨリ攻メ襲ハレシ疲弊モ、コレニヨリ
 テ、稍々回復シタリケリ、サレバ、ソノ功勞ニヨリテ、ベローレン
 那男爵ヤレノ爵キナリ、支シノ爵ニ陞ノボリ、然シドモ、ソノ身ハ、舊ニ仍ヨリテ囚人ノ
 如クニ待セ、シレ、工事ヲ畢ナル後ハ、夜間ソノ臥房ヲ、外ヨリ鎖カ
 鑰ヤクヲ施ホクサレケリ、バウチヤイ薄查少ク寛免ヲ得ント欲シ、屢シ王ニ書カテ
 贈リケルガ、ソノ中ニ甚ハダ憐ムベキモノアリ、予磁器ヲ造ル
 ニ於テ、アタ全副ノ精神ヲ惜マザルベシ、予前古ノ創造者ノ爲スルト
 コロヨリ、多ク爲スフヲ憚カラザルベシ、特ニ願ハ、予ニリベルテイ、
 リベルテイノ自由ニ事ヲ與ヒ玉ヘ「ト言ヒタリ、

王ハ、金銭ヲ與ヘ、恩渥^{アツク}ヲ施セドモ、獨リソノ身ヲシテ自由ナ
ラシムルヲ許サズ、薄査^{ボウケン}ハ、コレニ由テ、塵世ヲ厭ヒ、己^レノ身
ヲヒ愛セズシテ、始^メテ酒ヲ飲^ムヲ以テ事ト爲^スリ、夫^レ感化ノ速^カ
ナルヲ、影響ノ如シ、薄査^{ボウケン}コノ惡行ヲ始^メスルト、ヒトシク、工人
大半ハ、皆醉漢トナリ、互^ニ爭鬪ンテ已^レ時ナケレバ、兵隊ヲ置
キ、ソノ亂ヲ鎮^メムルニ至^リリ、暫時ノ間、七八三百名、酒ニ因^リ
テ罪ヲ犯スモノ、囚人トナル、一千七百十九年^{享保}薄査^{ボウケン}久病
ノ後、世ヲ辭シケリ、時ニ年三十五、夜中ニ塚也ニ葬ムラル、恰
モ犬ヲ遇スルガ如シ、嗚呼^{アハ}塞^{サキ}橋^{ハシ}ノ大愚人、カクノ如ク不幸ニ
シテ、一生ヲ過セルハ、豈^ニ憐^レムベキノ事ナラズヤ、
磁器工場ヨリシテ、生ズルトコロノ、イ、久^ク第^ニ増益シ、大ニ

塞橋^{セイキョウ}富^{トモ}シケレバ、歐洲諸國ノ王モ、コレニ倣^{ナラフ}フ者^{モノ}多^シナリ
ニケリ、當今法國^{フランス}マタ磁器ノ精良ナルモノヲ製造^{セイゾウ}シ、國ノ財
賦^{ヒツ}ヲ助^{タカ}ズルモ、ハハ一トナセリ、

鐵^{テツ}（四）若^シ社^{シャ}空地^{クウチ}烏德^{ウツク}

英國^{イギリス}ノ陶工空地^{クウチ}烏德^{ウツク}ハ、上ノ二人ニ比スレバ、其時ニ生^ナレテ

福分^{フクブン}アリケリ、一千七百五十年前後^{せんねんぜんご}和^ワ寶^{ホウ}曆^{リキ}明^{メイ}英國^{イギリス}工業^{コウギョウ}ノ事^{コト}、歐

洲^{シュウ}上等^{ジョウトウ}ノ各邦^{カクホウ}ニ及^{およ}バズ、斯答^{スダ}福德^{フツク}舍^{シャ}ニ陶工^{コウキ}アリテ、多^タ住^{ジュ}セシ

ガ、黏土^{ネリ}ノ乾^カカザル内^{ウチ}ニ、模範^{モバン}ヲ着^{ツク}ルモノニシテ、ソノ色暗^ク

ソノ製^{セイ}粗醜^{ソウシウ}ナリケレバ、上等^{ジョウトウ}ノ磁器^{チキ}ハ、和蘭^{オランダ}ノ珪爾弗^{ケイルフ}的^{テツ}ヨリ

酒盃^{サカズキ}ハ、日耳曼^{ドイツ}ノ哥洛涅^{コロネ}ヨリ、輸入^{ユウパ}シケリ、空地^{クウチ}烏德^{ウツク}ハ、一千七

百三十年^{ヒャクニッパンスンネン}享保^{キョウボウ}十年^{トウネン}培斯^{ペイス}連^{レン}舍^{シャ}福德^{フツク}邑^イニ生^ナル、ソノ父^{ウチノヤ}ハ陶工^{コウキ}ニ

テ、子十三人アリケル、ソノ最後ノ子ナリ、父死シテ後、ソノ兄

ニ從テ、家業ヲ始シ、僅ニ九歳ノ時ナリ、幾何モ嘗ク痘瘡ヲ

患ヒ、コレニ繼テ、右膝ニ疾ヲ得テ、時々發作シ、シテ、多年ヲ

後、右足ヲ割斷シテ、始テ治シタリ、

額拉德斯敦近時培斯連ニ於テ説論セルコトアリシトキ、

地烏德ウエドノ事ヲ稱譽シ、ソノ後來名工トナリシハ、コノ病ヲ受

タル。故ニ由ト云リ、ソノ言ニ曰ク、コノ病ハ、ウエザウード空氏ヲシテ輕快

康強ノ工人トナルコト能ハザラシム、然ウエザウードドモ、空氏ヲシテ肢體

ハ用ヨリ大ナルモノニ注意セシメタリ、コノ病ハ、ウエザウード空氏ヲシ

テ、心ヲ内ニ用シメ、コノ術ハ、オキキテ律法祕奧ヲ究察セシコト企意セ

メ、ウエザウード空氏ヲシテ、ソノ成就スルトトシ、ウエザウード空氏ヲシテ、往古雅

典ノ陶工一雖也、コレニ及ブイ能ハザルニ至シメタリ、トスト

十三年第八月、即文久三年ナリ、ウエチヤド空氏種々ノ陶器ヲ造リ、生計

ヲ營ナミタルガ、コノ時英國ニ於テ、未ダ上好白色ノ磁器ヲ

製スルイナ知、サリケレバ、コシヲ發明セント欲シ、ソノ暇餘

ヲ以テ、製煉術ヲ學ビ、種々ノ黏土ヲ究察シ、ソノ光色ノロコロ銷鎔シ

性能ヲ諳センガ爲ニ、屢々試験ヲ積タリ、久シウシテ後、一種

ノ黒土ニテ、燒テ白色ニ化スルモノヲ查出シ、コレヨリ又考

思ヲ經テ、玻璃ノ如ク光亮純白ナル陶器ヲ製シ出セリ、即今

イソングリシエルセンウエールヒカリカキヤツヒ(英國陶器)ノ稱ヲ得テ、互市場ニ於テ

貴重ノ貨物トナセルモノナリ、ウエチヤド空氏ノ生シ時、英國ニテ、上好

ノ磁器ハ、盡他邦ヨリ買入タルニ、ウエチヤド空氏ノ功ニ由テ、英國ノ磁

器、獨リ自國ノ用ニ供スルノミナラズ、他邦ニ輸出スルモ
 許多ノ數ニ至リ、一千七百八十五年、天明製磁工場ニ於テ、厚
 值ヲ以テ、二萬ノ工人ヲ役使スルニ至リ、然レモ空氏ウエチヤードコノ工
 場ハ、ナホ嬰兒ナリ、英國近來、政法風俗ノ上進セシニ比ス
 ンコノ工場未ダ盛ナリトスルニ足ラズト云ケルガ、果シテ
 シ言ノ如ク、コソ工場次第ニ蕃盛シ、一千八百五十二年、嘉
 年英國ヨリ他邦ニ輸出スルナコノ磁器、八億四百萬ノ大
 數ニ及ベリ、ソノ他國中ニテ消費スルモノハ、此數ニアラズ
 抑モ工場ノ盛ナルニ隨ガヒ、人民ノ情形モ、コレニ由テ上進
 スルヲナリ、空氏ウエチヤードソノ業ヲ始ムル時ニ當テ、斯答スタン福徳フチ舍レイノ地
 ハ半ハ開化セル情勢ニシテ、人民貧シテ戸口少リシガ、空氏ウエチヤード

ノ工場、少シ基礎ヲ固ウスルニ及シテ、人民コレヲ以テ衣食
スルモノハ日ニ多シテ、戸口舊ニ三倍セリ、シカシテツノ器物
ノ精良ナルニ隨ガヒ、人心風俗モ、マタ徳善ノ道ニ進ミタ
ケリ。

空氏ウエザリヤトノ如キ人ハ、文明世界ノ工事ノ英雄ト稱スベシ、蓋シツ
ノ艱難ヲ忍ビ、試験ヲ積ル、剛毅ノ志行、彼ノ海陸軍人ノ勇氣
ヲ奮ヒ、生命ヲ致スモノニ滅セザルベシ、三軍ノ英雄ハ、邦國
ハ爲シ、工事ノ英雄ハ、成就スルトコロハ、モハサ保護スルモ
ハナリ、